

おもしろ算数(204) (小5年生)

(このページは、ちよくせつにゆうりよく直接入力できません。 いんさつそのまま見るか、つか印刷してもらって使ってね!!)

小学校5年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 (204) は、「たいせき体積」の問題です。

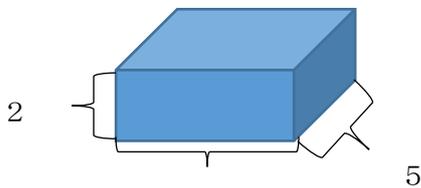


【問題】

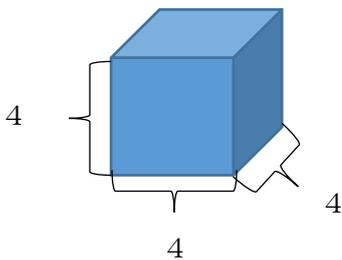
次の ①、②、③、の直方体や立方体の体積を求めましょう。

長さの単位は、すべてcmです。

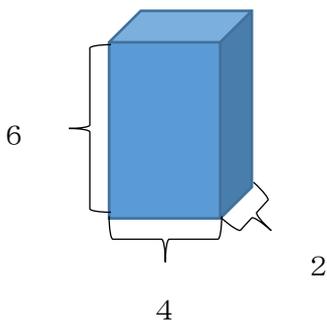
①



②



③



【自分の考え】

(答え)

答え. ① 50 cm³ ② 64 cm³ ③ 48 cm³

はじめに、「直方体」と「立方体」の体積の公式は、次のようになっています。

直方体の体積	=	たて	×	横	×	高さ
立方体の体積	=	1辺	×	1辺	×	1辺

つぎに、①、②、③、について、それぞれを公式を使って計算します。

①について、①は直方体だから、直方体の公式を使います。

そうすると、式 $5 \times 5 \times 2 = 50$ 答え. 50 cm³ になります。

②について、②は立方体だから、立方体の公式を使います。

そうすると、式 $4 \times 4 \times 4 = 64$ 答え. 64 cm³ になります。

③について、③は直方体だから、直方体の公式を使います。

そうすると、式 $2 \times 4 \times 6 = 48$ 答え. 48 cm³ になります。

※①、②、③、の直方体や立方体は、「たての長さ」+「横の長さ」+「高さ」（立方体は「1辺」+「1辺」+「1辺」）が、すべて「12cm」になります。

3つの辺の長さが等しい図形ですが、体積は違いますね。

では、「3つの辺の長さの和が等しい直方体や立方体の中で、体積が一番大きい図形」は、どんな図形でしょうか。一度考えてみて下さい。何かきまりが発見できそうですよ。